

現場レポート

◆津久見市内の中学1年生への「海事産業見学会」を開催
～中学生に海事産業の魅力を紹介～

9月28日、(公社)九州海事広報協会と大分運輸支局の共催で、津久見市において津久見市立第二中学校及び保戸島中学校の1年生41人を対象とした海事産業見学会を開催しました。大分運輸支局、(公社)九州海事広報協会、地元業界団体及び大分県立海洋科学高等学校の生徒が講師となり、海運と船と港の役割、津久見市における海の仕事や大分県立海洋科学高等学校に関する出前講座を行いました。その後、津久見湾内を運航する旅客船に乗船し地元業界団体による説明のもと海上から津久見港内の海事産業施設や船舶の荷役風景を間近で見学しました。参加した生徒からは、「海に関して興味はあまりなかったが、今回の学習でかなり興味を持つことができた。」「いろいろな船の仕組みや仕事、役割を知ることができた。」「とても興味が沸いた」といった感想がありました。



関係業界団体等による出前講座



旅客船に乗船して津久見港内の見学